



いのぼ〜るの彼女

伊野-INO-

〜やって未来こい!

いの ENO暮らし2030〜



いのぼ〜る

発行：伊野コミュニティセンター

〒691-0072 出雲市野郷町 492-5
Tel : (0853) 69-1526 Fax : (0853) 69-1530
E-mail : ino-cc@local.city.izumo.shimane.jp
ホームページ、Facebook等随時更新しておりますので、ぜひご覧ください。フォローよろしくお願いします。Facebookの登録等、お問合せはコミセンまで。

伊野コミュニティセンター
ホームページ



伊野地区自治協会
ホームページ



伊野地区自治協会
Facebook



伊野地区自治協会
Instagram



一伊野地区の人口—
(R3.2月末現在)

男性… 585人
女性… 644人
合計… 1,229人
世帯数… 417世帯



3人の卒業生へエールを!

卒業おめでとう!



卒業証書

3月18日、雲一つない晴天の下、伊野小学校にて卒業式が挙行されました。今年度の卒業生はわずか3名。この日校庭には住民の皆さんが卒業生の門出を祝福しようと駆けつけてくださり、お祝いのメッセージをしたためた寄せ書きとコーラスの皆さんから歌のプレゼントがありました。

4月からはいよいよ中学生。伊野小で過ごした思い出を胸に、感謝の気持ちを忘れずに中学校でも頑張ってください。



木綿街道の活性化に貢献

3/13

3/21



「おひなさんぽ」に出店



木綿街道交流館主催「おひなさんぽ」に伊野地区から出店しました。期間中、交流館内に地区の皆様から提供いただいた雛人形を展示。その他、週末には撮影会やワークショップ、野菜や総菜、コーヒーや菓子などの販売も行い、来場の皆さんに大好評でした。今回の出店にあたり、多数の皆様にご協力いただきました。雛人形を提供いただいた方、来場していただいた方も合わせ、関係者の皆さまに感謝いたします。ありがとうございました。

やって未来こい!通信 PartIV「情報発信部会」編



情報発信部会では「人と情報をつなぎ楽しさを育む」をテーマに伊野地区の様々なイベントや情報の発信支援を行っています。主にインターネットを活用し、インスタグラム、Facebook、HPなど伊野コミュニティセンターの方々の協力を得ながら活動しており、フォトコンテストの開催、まちづくりフォーラムの告知、よっ得!?伊野いちの紹介、いのぼーるデビュー、音楽会の告知、ワークショップ告知、木綿街道イベント告知など実施しました。

情報発信に必要なイベント情報収集や告知デザイン作成、キャッチフレーズ作成、開催風景の写真撮影などすべて手作りで少しずつ活動しております。ご協力いただいた関係者の方々にお礼申し上げます。

おかげさまでインスタグラムのフォロワーも少しずつ増えています!

コロナウィルスの影響でイベントが激減しており様々な活動がやりにくい状況ではありますが、少しでも活動している方々の力になればと考えております。

イベント企画、告知など、ご相談あればぜひ情報発信部会へお問い合わせください。

今後も伊野地区みなさんの情報を発信していきます! よろしくお願いたします。

インスタグラムフォローよろしくお願いたします!

(情報発信部会 部長 原田 洋一)



Instagram



地域おこし協力隊

一 福島沙織さん連載 — 第5回

先日、新聞に衝撃的な記事が掲載されました。その記事は、「中山間地域4市9地区 指定漏れや誤指定 一県一」(3/12付 山陰中央新報)という見出しで、2016年と2017年の指定の時に、県のデータミスによる中山間地域指定の誤りがあったということを報じていました。

その誤りがあった地区に、なんと、伊野地区(旧・伊野村)も含まれていたのです。伊野地区は、美野町・野郷町・地合町の全町が中山間地域に指定されていますが、正しいデータに基づけば、美野町は中山間地域から除外されるはずだった、とのこと。

これがどういうことなのか。私が着任した地域おこし協力隊は、「中山間地域に住民票を移すこと」が条件です。なので、もし、当時の県の担当者がデータミスをせずに、伊野地区を中山間地域の指定から外していたら、地域おこし協力隊を伊野地区に派遣することはできませんでした。つまり、私が伊野に住むことも、皆さんと会うこともなかっただろう、ということです。

人生、何が起るかわかりませんね。本当は手に入らなかったはずの今が、ここにあります。気が遠くなるほどの奇跡の積み重ねによって今があるということ、今回の一件から痛感しました。折しも、東日本大震災から早10年。今あるこの命、環境、人との出会い、宝物のようなかけがえのない日々、感謝しようと思えました。

早いもので、伊野で2度目の春を迎えます。この1年で出会ったすべての人に感謝して。私たち家族を温かく迎えて下さり、ありがとうございます。2年目も、どうぞよろしくお願いたします。



満開の梅の花、春ですわね

古民家に響く美しい音色

参加者20名

12/19



田舎の小さな音楽会

空き家活用プロジェクトによる一夜限りのクリスマスコンサートが開かれました。行燈やろうそくの火が灯り、ツリーで装飾された空間に素敵な歌声やフルートの音が響き渡り、来場者はドリンクをいただきながら癒しの時間を過ごしました。



研修を通して意欲高まる

出東コミセン視察研修

健康福祉部

12/2



今年度健康福祉部では地域の方が気軽に集える憩いの場をつくらうと「こみカフェ」をスタート。「コミセン喫茶」に先進的に取り組んでいる出東地区の皆さんに長年続いている秘訣を伺ったところ、スタッフ自身が楽しむことが一番!とのこと。また、スタッフ同士でおしゃべりやおでかけするなどのお楽しみがあることも継続の秘訣だそうです。今後の「こみカフェ」が楽しみですわね。

学びの集大成・歴史探訪 佐香めぐり

参加者21名

3/11

～伊野郷土誌を読む会～

今年度最後の郷土誌を読む会。この日は机上ではなくフィールドワークをしようと、一行は佐香地区、秋鹿地区へ出かけました。常松士郎さんと佐香コミセンの服部センター長さんガイドのもと、立石神社や洗濯岩、高ノ宮などを訪れ地域の自然と歴史に触れ、学びを深めました。資料で見るだけでなく、現地で実物を目にし、触れることでより一層その歴史を感じられます。来年度の学習も楽しみですわね。





雪遊びを満喫!

参加者35名

1/31

スノーシュー体験と
かまくらづくり

いのっ子と赤名っ子の交流を兼ねて開催しているスキー教室。6年目となる今年は赤名公民館にてスノーシュー体験と雪あそびを行いました。初めてのスノーシューにみんなドキドキ。歩いてみると雪にはまることもなく斜面でも滑らず、感動!山越えをして着いた広場ではそりや雪合戦をして大はしゃぎ。スタッフお手製の巨大かまくらも完成し、冬ならではの体験を通して参加者同士交流を深めました。



「よっ得!?伊野いち」出荷を目指して!

参加者24名

2/24

野菜づくり講習会開催



玉木園芸の和田守店長を講師にお招きし、春夏野菜を上手につくるコツを教えてくださいました。野菜も花も最初の泥づくりが肝心。畑は水はけを良くし、植える作物に合わせて土壌を酸性やアルカリ性等に調整することが大事だそうです。また、連作障害や害虫、病気の対処についても教わりました。皆さんの野菜がよっ得!?伊野いちに並ぶ日が待ち遠しいですね。



伊野バージョン

参加者42名

キューブを集めて文字を作ろう!

2/23

-伊野小児童 vs 島大生&地域の人-

伊野小児童と島根大学生と地域の人と一緒に活動する伊野バージョン。今回は「InoプロジェクトキューブをそろえてMake you happy」と称し、グループに分かれて6つのエリアでゲームを楽しみました。

クイズ、キャタピラ競争、輪投げ、缶積み競争など各エリアで大人チームと対戦し、勝利すると鍵がもらえます。そして、最後にそれをキューブと交換。集めたキューブを型にはめ込むと「イノベーション」の文字が出来上がりました。大人が出した得点を超えようと、子どもたちは一生懸命!協力しあう姿と楽しそうな笑顔が体育館に溢れていました。



3つの顔を知ろう 誹謗中傷はしません!

参加者36名

1/21

人権研修会開催

日本赤十字社島根県支部事業推進部飯塚課長を講師に招き、「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう。」と題して人権研修会を開催しました。昨今新型コロナウイルス感染者や医療従事者等に対する差別、誹謗中傷が後を絶ちません。悪いのは感染者やその人自身ではなく、ウイルスです。誹謗中傷や人権侵害はなくしましょう。

伊野地区人権宣言 「差別を無くそう! 誹謗中傷はしません!」

この度地区全戸へ啓発活動の一環としてマスクケースと使い捨てマスクを1セット配布いたします。コロナ対策と合わせて誹謗中傷も絶対しないよう、皆様のご協力をお願いいたします。



「よっ得!?伊野いち」公式LINEができました!

ID: @304bajgr



耳より情報をいち早くお届け

- ✓お店の開店状況
 - ✓お買い得情報
 - ✓新商品情報
 - ✓出店情報
 - ・おまんじゅう屋さん
 - ・お魚屋さん
 - ・豆腐屋さん
 - ・コーヒー屋さん
 - ・パン屋さん
- など

QRコードを読み込んで登録してね!



しょう油の秘密 醤油出前講座

3/11

和食の味のベースとなる醤油。しかし、醤油について知らないことだらけ。この度醤油の秘密を探ろうと伊野いちや食文化研究会の皆さんを対象に醤油の出前講座が開催されました。講師のしょうゆもの知り博士・高砂勝行さん(高砂醤油社長)から、醤油は発酵の過程で味が変わり、絞る時期によって種類が異なることを教わりました。また、麹菌は蔵元によって違うため、同じ材料でも店によって醤油の味に違いがでるそうです。伝統的な食文化について学ぶ良い機会となりました。



伊野の未来、若い世代に期待

参加者32名

ウィンターチャレンジ 2020

12/28

地区在住の中高生と伊野ページの島大生、OGの皆さんが伊野地区での取組や活動の成果、地区への想いなどについて発表。来場した他地区の小中高生たちと意見交換を通して地域活動について学びを深めました。これはサンレイク主催ジュニアリーダー養成講座として企画されたもの。伊野地区の未来を担ってくれる若い世代の意気込みを知る良い機会となりました。



犯罪のない安心安全な伊野を目指して

詐欺被害防止啓発運動

12/15



地域安全推進員さんと小境駐在所の永見巡査部長は、詐欺被害防止のため住民の皆さんへチラシの配布により啓発活動を実施されました。詐欺にあわないよう気をつけましょう。

- ・不審電話予防のため常に留守番電話にしよう
- ・電話やメールで個人情報をお教えしない
- ・断るときはきっぱり断ろう
- ・身に覚えのない商品は受け取らない
- ・身に覚えのない請求は無視しよう
- ・困ったら相談しよう
→消費者ホットライン 局番なしの188



伊野ふるさと探訪 Part23

こうざんちょうない じぞうどう 「高山町内の地蔵堂」

創建や由緒は不明ですが、万治4年(1661)の文書が残っています。おそらく、中世には小さな庵があったのではないのでしょうか。地蔵菩薩立像などが祀られています。町内の講中の方が毎年1月に供養されています。(郷土誌研究会 常松 士郎氏)



青パト隊一斉パトロール

12/23

毎日小学生の下校時刻に合わせて巡回して下さっている青パト隊の皆さん。この日は隊員が集結し、年末一斉パトロールを行いました。いつも地域の防犯にご尽力いただき、ありがとうございます。



★プレゼントに感激!★

学校で育てた大根から切り干し大根を作ったということで、出来た切り干し大根を小学生がプレゼントしてくれました。袋にはメッセージも添えられ職員一同感動! 煮物にして美味しく頂きました。

5・6年生の皆さん、ありがとうございました!!



募集

パッチワーククラブ会員

おしゃべりしながら楽しくパッチワーク作品を作りませんか? どなたでも大歓迎です。見学もできます。興味のある方は一度お問い合わせください。

開催日: 基本第1月曜日午後2時から2時間程度

場所: 伊野コミュニティセンター

内容: 作品づくりと茶話会

お問い合わせはコミセンまで

お知らせ

6月からコミセン耐震補強工事が始まります!!

6月から伊野コミュニティセンターの耐震補強工事が始まります。そのため、R3年度(概ねR3年6月からR4年3月まで)はコミセン館内および敷地内は全面立入禁止となります。各種団体の会合やサークル活動、自主事業等につきましては伊野児童館や伊野小学校、JA伊野店等近隣の施設を使用して行っていただくこととなります。皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力の程よろしくお願いたします。

